

Swedish Center Foundation

ビョルク
Björk

Newsletter July 2025

vol. 163



CONTENTS

寄稿：北海学園大学経済学部教授 早尻正宏氏

2025 年大阪・関西万博：スウェーデンナショナルデー

スウェーデン料理教室、SCF 新スタッフ紹介 他



スウェーデンヒルズ Since 1981
Sweden Hills

まるで絵本の中のよう。



札幌郊外の丘に北欧の街並。
スウェーデンヒルズ。

大都市近郊でありながら自然に囲まれた美しい街並。
「人が人らしく、自然と調和して豊かに暮らす」を理想に、
スウェーデンの住環境を再現した住宅地として誕生以来40年。
美しい風景の中で約500家族の暮らしが息づいています。

0120-242-522

スウェーデンヒルズ 検索

賛助会員入会のお願い

一般財団法人スウェーデン交流センターは、ガラス作品や木工作品の制作などを通して多方面での交流を行うとともに、夏至祭、ルンサ祭、各種展覧会、ザリガニパーティーなど、年間を通して様々な催しを行い、スウェーデン文化の紹介を積極的に行なっています。これらの催しは、当センターの趣旨にご賛同くださる皆様が賛助会員としてその運営基盤をささえてくださっており、毎回の催し等は、広報誌「ビョルク」にも掲載し、賛助会員の皆様には、年2回ご自宅まで郵送、いち早く情報提供しています。ぜひ賛助会員にご入会下さいませよう、お願いいたします。

賛助個人会員 年会費 一口 5,000円
賛助法人会員 年会費 一口 20,000円

詳しくはQRコードよりSCFホームページをご覧ください。

SCFの最新情報はSNSでも配信しています。
ぜひフォローしてください！



一般財団法人 **スウェーデン交流センター**
Swedish Center Foundation

061-3777 北海道石狩郡当別町スウェーデンヒルズ2329番地25
メール info@swedishcenter.or.jp 電話 0133-26-2360(火曜休館)
facebook swedishcenter instagram @swedishcenterfoundation





大阪・関西万博
公式キャラクター
ミヤクミヤク

Expo 2025 Osaka, Kansai, Japan 2025 年大阪・関西万博 Sweden's National Day

2025年 5月14日 (水)

大阪・夢洲で開催中の関西万博にて、スウェーデンのナショナルデーが行われました。スウェーデン交流センターも現地を訪れ、当日の様子取材しました。

この日は朝から青空が広がり、最高気温27度と夏を思わせる陽気になりました。会場のナショナルデーホール「レイガーデン」では、カール16世グスタフ国王陛下のご臨席のもと、公式式典、ピジ

ネスサミット、バレーなど様々なプログラムが行われ、多くの来場者でにぎわいました。中でも午前中に行われた公式オープニングセレモニーには、国王陛下をはじめスウェーデン政府代表団や経済界の関係者が列席。長年にわたる両国の交流と友好、未来に向けた協力関係の重要性が強調されました。陛下はスピーチの中で、両国の絆の深さと今後への期待を語られました。

「本日、皆様の前で日本とスウェーデンの強い絆についてお話しできることを、大変光栄に思います。両国は1868年に外交関係を樹立し、2018年には150年にわたる協力関係を祝いました。個人的なお話ですが、スウェーデンの王室と日本の皇室は大変近い関係にあると思います。私は1970年の大阪万博を訪れ、1985年につくば万博、2005年には皇太子妃が愛知万博を訪問しました。この素晴らしい国際博覧会を主催してくださった日本に、お祝い申し上げます。将来を見据え、両国はパートナーシップのさらなる深化、イノベーションの推進、そして持続可能な成長と相互の繁栄を目指し、新たな機会を創出することに尽力してまいります。」



スウェーデン国王カール16世グスタフ陛下が開会の挨拶を行いました



第 163 号

Björk
ービョルクー

③

2025 年大阪・関西万博
スウェーデンナショナルデー

⑥

第 40 回
夏至祭

⑧

SCF

スウェーデン料理教室

⑩

「スウェーデンの南の町で、
家族とともに」

⑭

SCF スタッフ紹介

⑮

評議員会・理事会
報告

⑯

スウェーデン便り

⑲

Ska vi fika?

発行日： 2025 年 7 月 15 日
発行： 一般財団法人スウェーデン交流センター
協力： 株式会社スウェーデンハウス

発行人： 村井 秀壽
編集人： ホルム ヨナス、和島 美樹



関西・スウェーデン友の会の皆さんによるスウェーデンの伝統楽器ニッケルハルバの音色とともに、北欧の夏至祭を思わせる華やかな行進。



午後に行われたビジネス・サミットの風景

午後開催された「スウェーデン・ビジネス・サミット」では、スウェーデンと日本のビジネス界を代表するリーダーたちが一堂に会し、「Pioneer the possible」(可能性を切り拓く)をテーマに、イノベーションや持続可能性、そして今後の戦略的パートナーシップについて活発な議論が交わされました。

基調講演には、iPS細胞の発見によりノーベル生理学・医学賞を受賞された山中伸弥教授が登壇され、科学と倫理、そして国際的な協力の重要性について力強いメッセージを発信。未来の社会を形づくる上で、国境を越えた連携の必要性が改めて示されました。

また、ノーベル賞受賞者の肖像画で知られるスウェーデンのイラストレーターによるライブドローイングや音楽パフォーマンスも行われ、会場は創造性に満ちた雰囲気になりました。

セレモニーの後には、カール16世グスタフ国王陛下に見送られるかたちで、ナショナルデーパレードが華やかに行われました。スウェーデンの伝統衣装をまとったパフォーマーたちをはじめ、約80名のボランティアが生演奏に合わせて「大屋根リング」の下を誇らしげに行進。なかには、スウェーデンの伝統楽器ニッケルハルバの音色も響き渡り、異国情緒あふれる空間を演出していました。

沿道には多くの来場者が詰めかけ、手を振ったり、笑顔で声援を送ったりと温かな雰囲気になりました。スウェーデンならではの色彩豊かな衣装や軽快な民族音楽に触れる光景は、まるでスウェーデンの夏至祭の風景をそのまま大阪に再現したかのよう。多くの人々の心に残るひとときとなったことでしょう。

文化・音楽そして人々の交流が織りなすこの日限りの祝祭は、万博という舞台だからこそ生まれた貴重な体験でした。スウェーデンと日本、ふたつの国のあたたかな絆が、青空の下で改めて感じられる一日となりました。

(協力) 大阪・関西万博 北欧パビリオン



ノーベル生理学・医学賞受賞者、山中伸弥氏の講演



マリン・クリスティン氏とアルビン・ノルドクビスト氏によるライブパフォーマンス

北欧パビリオン

スウェーデンは、デンマーク、フィンランド、ノルウェー、アイスランドと共に「アルディック・サークル」として大阪・関西万博に共同出展しています。木造のパビリオンは、1200平方メートル・高さ17メートルの規模で、北欧の温かみを感じる時代を超えたデザインと持続可能な理念を表現しています。1階に展示とショップ、2階にビジネスセンター、屋上にはレストラン付きのテラスを備え、2025年4月13日から10月13日までの万博開催期間中、毎日公開されています。

最新のニュースやイベント情報は、北欧パビリオンの公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://thenordics-exposaka.com/>



北欧パビリオンの現代的なインテリア



ニクラス・エルメヘッド氏がライブドローイングした絵を紹介

2025年6月22日(日)

第40回 夏至祭

6月下旬、今年もスウェーデンヒルズにて第40回目となる夏至祭が開催されました。スウェーデン発祥のこの伝統行事は、長年を経て当別町にしっかりと根づき、今では町の初夏を彩る大切な風物詩となっています。前夜には雨も降りましたが、当日は幸いにも雨が上がり、予定通りメイボール（夏至柱）が立ち上げられ、およそ2000人の来場者が祝祭を楽しみました。

当日は、スウェーデン交流センターの新スタッフ、リサ・ペンダルさんが司会を務め、地元演奏家の音楽にあわせて5つのスウェーデンの伝統的な民族歌に合わせた踊りを来場者と一緒に披露しました。花かんむりをかぶった人々の姿も多く見られ、会場は華やいだ雰囲気包まれていました。年々、海外からのイベントを旨指して訪れる方も増えており、地元の人々と手を取り合いながら輪になって踊る姿には、自然と笑顔が広がります。

改めて、自然の恵みと人とのつながりを感じる一日となり、夏の訪れを告げるこの祭りが、多くの人の心に温かい記憶として刻まれたことでしょう。当別町の国際交流の象徴ともいえる、心温まるひとときとなりました。

スウェーデン交流センターの中庭では今年も多彩なキッチンカーが並び、来場者の食欲をそそりました。中でも人気を集めたのは、北欧の味を詰め込んだ「北欧プレート」。午前中に完売となるほどの盛況ぶりでした。会場内では引き続き音楽の演奏が行われ、子どもたちに大人気だったのは、風船をふくらませて見せる大道芸人のパフォーマンส์。笑いや歓声が響き、にぎやかな雰囲気に包まれていました。

木工房とガラス工房での工芸体験教室では、多くの方にもづくりの楽しさに触れていただきました。センター2階では、スウェーデンハウスによる北欧テキスタイルの展示と、ファブリックパネル作りのワークショップ。インテリアやデザインに興味のある来場者が熱心に見入っていました。毎年恒例のガラスマーケットも大好評！北欧の魅力を五感で感じる一日となりました。



大盛況だったファブリックパネル作り。
かわいくできました



スウェーデンの風味を届ける人気北欧プレート



「オー、ヘーイ！ オー、ホー！」
メイボールが空へと立ち上がります



当別の夏を映す、スウェーデン公園の踊る人々の後ろ姿



スウェーデン交流センター中庭の様子



演奏で本場の雰囲気を感じてくれた「当別夏至祭音楽隊」の皆さん



ガラス工房での体験のひとつ



やっぱり、みんなで作ると美味しさ倍増！



スウェーデンの主食ってパン？
まさか！パンは軽食、主食はホクホクのじゃがいもです！



Matlagningskurs



1月25日(土)
Ärtsoppa & Pannkakor
豚肉入り豆スープとクレープ



2月22日(土)
Köttbullar & potatismos
ミートボールとマッシュポテト



3月29日(土)
Torsk med äggsås
タラの卵ソース

スウェーデン家庭料理
料理教室

この秋、料理教室が帰ってきます！
スウェーデンの家庭料理を作ってみませんか。ミートボール以外にも、人気な料理がたくさんありますよ。

最初のメニューは
RAGGMUNKAR MED FLÄSK

下記の日程で開催しま〜す！
第一回:10月18日(土) 第二回:11月15日(土) 第三回:12月20日(土)
会場 : 西宮別コミュニティセンター
参加費: 2500円(各回、材料費・税込)
定員 : 10名(各回)
締め切り: 開催日の一週間前まで
お申し込みお待ちしております！

スウェーデン交流センター
061-8777-0000(受付) 061-8777-0001(予約)
TEL 061-8777-0000 FAX 061-8777-0001
〒663-0292 西宮市別 1-1-1
www.svea-center.jp

2025年 1月～3月 SCF料理教室

いただきます♡



料理教室講師を担当したスウェーデン
交流センタースタッフの
トーベ・クンネスコグ

スウェーデン交流センターでは、今年に入ってから3回のスウェーデン料理教室を開催しました。毎回異なる伝統料理をテーマに、スウェーデンの食文化を紹介しながら、簡単に作れるレシピを参加者と一緒に楽しんでいます。会場にはいつも笑顔があふれ、参加者同士の会話も自然と生まれ、温かな雰囲気に包まれました。

第1回では、木曜日の定番料理「エツトソッパとパンカーコル(豚肉入り豆スープとクレープ)」を紹介。第2回ではスウェーデン料理の代表格であるミートボールを、本格的なクリームソースとマッシュポテトとともに作りました。第3回は春の訪れを感じる魚料理「タラの卵ソース」で、レモンとハーブの香る爽やかな一皿となりました。

皆で協力しながら料理を作り、初めての味に挑戦する姿は、文化交流の楽しさを感じさせてくれるものでした。日本の参加者の皆さんがスウェーデンの先生から直接学びながら、料理を通じて異文化に触れるひときは、まさに心が通う交流の場となりました。今後もこのような機会を大切に続けていきたいと思っています。



スウェーデン農科大学アルナープキャンパスの校舎—旧アルナープ館

写真: viktor wrange/slu.se

スウェーデンの南の街で、家族とともに ——マルメで暮らした一年 寄稿 早尻 正宏



マルメの図書館内の様子。広々とした空間に本棚が並ぶ



図書館にはカラフルな椅子やソファが多く配置されている

2023年4月、フィーカもミッドサマーも知らないまま、一家でマルメの地を踏んだ。私は林業経済学を専攻する大学教員だが、スウェーデンを研究対象にしたことはなく、渡航先をコロナ禍で変更せざるを得なくなり困っていたところ、知り合いに紹介されたのがスウェーデン農科大学（SLU）だった。

本稿は、そもそも北欧を訪れたことなく、福祉国家・ノーベル賞・ボルボ・イケアという凛然としたイメージのみで、十分な心構えを持つ前にスウェーデンに渡航した日本人一家が束の間体験した、しかし、その一つ一つをいまでも鮮やかに取り出せる思い出話である。

SLUが客員研究員として迎えてくれることが決まったものの、駐在員でもないため、渡航の手続きは完全に自力だった。右も左も分からず行ったり来たりする日々で、例えば、パーソナルナンバー（国民および移住者必携のマイナンバーみたいなもの）を滞在日数不足で結局取得できないなど結構おきな漏れもあったが、この経験が渡航の覚悟を決める土台となったように思う。出国の1か月ほど前にビザを滑り込みで取得して、家探しと子どもたちの転校の手続きを始めた。見知ら

ぬ土地での家探しは難しく、グーグルマップを片目に不動産情報サイトとらめっことする日々がしばらく続いた。

タイムリミットが迫る中で、民泊サイトで一か月間ずつ二カ所の住処を確保したが、単身ならともかく小学生2人を含む家族4人での移住である。どうしても不安をぬくきれない中で、子どもたちが通う予定の学校の徒歩圏内に、6月から入居できる家具付き物件を探し当てた。オーナーがリモート内覧をしてくれた際に、ダメもとでこちらの苦境を話した結果、4月から入居できることになり、やっと安心できる居住先を確保できてほっと胸をなでおろした。こうして、期せずしてビンテージ家具付きのお洒落なマンションでのスウェーデン生活が始まった。

私たちはスウェーデン以外にルーツを持つ人々との付き合いが多かった。子どもたちはインターナショナルスクールに通ったが、日本人は当初私たちだけだった。英語が全くしゃべれなかったにもかかわらず、娘は登校し始めてすぐインドからきたクラスメートと仲良くなり、以降、家族ぐるみで交流することができた。息子も、サッカーやバスケットボールなど昼休みの遊びを通して少しずつ友だちを増やしていった。妻はスウェーデン語

マルメ市内の「ターニング・トルソ」スカンディナヴィアで最も高い建物

教室などに通う中でさまざまな国の友人をつくり、ランチやスイーツ、飲み会によく出かけていた。研究室の同僚はリトアニア、ラトビア、ベネズエラの出身で、他の研究者をみても東欧や南欧からきた研究者が多く、スウェーデン人の研究者は少数派だったように思う。ちなみに、私と息子がお世話になった近所の理容師はレバノンから移住してきた若者だった。

マルメは、スウェーデンで三番目に大きな都市である。デンマークのコペンハーゲンと巨大な橋でつながるスウェーデンの玄関口というべき立地ゆえだろうが、近年、中東系の移民が増えているようにだった。私たちは、市街地で買い物中に、パレスチナ自治区ガザ地区への侵攻を続けるイスラエル軍に対する抗議デモに出くわしたが、その規模の大きさに驚いた。

マルメの暮らしや旅先で印象に残ったことをいくつか紹介したい。

まず、公共交通の充実ぶりである。都市間を結ぶ電車、市内や郊外の路線バスが発達し、車なしでも十分暮らしている。夏季には2か月間、大人1人に子ども2人まで乗車可能なスコーネ県内乗り放題のチケットを販売しており、恩恵に預かった。また、電車やバスでの乗客の振る舞いに感心したのは、ベビーカーが乗ってくればどんなに混雑していても周りがスペースを確保することだった。この点、ニッポンは大変残念である。電車には自転車載せるスペースがあり、バスにはしばしば犬も同乗していた

が、よく嫉けられた犬が多く、とてもおとなしかった。

マルメ市内や旅先でよく立ち寄ったのが図書館と公園である。図書館は総じてゆったりとした造りで、カラフルな内装の室内には椅子やソファがふんだんに配置され、老若男女が思い思いに時間を過ごしていた。マルメ市立図書館は子ども向けのコーナーが充実し、靴を脱いでくつろぐことができた。図書館の中にはカフェを併設するところもある。本を



写真：per pixel pettersson/imagebank.sweden.se

読むだけでなく、パソコン作業をする人や打ち合わせをする人、談笑する人の姿が目立った。子どもたちは週に二回、図書館の一角で家庭教師から英語を学んだ。妻は大人向けの英会話カフェに参加し、私はせっせと原稿を書いた。図書館は市民の大切な居場所となっているようだった。

子どもたちは公園で日本とは少し違う遊具で遊ぶのを楽しんでいた。回転系の乗り物やブランコ、砂場や水遊び場などが多かったように思う。市内には巨大なスケートボード場があった。筋トレ器具が充実している公園もあり、大学キャンパスの木製のベンチプレスでバスの待ち時間をよくつぶしていた。夏には、日本でも人気がでてきたモルツクを楽しむ人々の姿も目にした。

苦労話の一つ。秋になって妻の臉が腫れ、薬局で処方された薬では症状が改善しなかった。病院を受診したくても、電話口で軽症とみなされ薬局の利用を促

される。最終的にはやや強引に診察予約をもぎとった。発症から診察まで3か月を要したが、そこそこするうちに治ってしまった人もいるらしい。同僚に相談したら「これがスウェーデンの医療だよ」と苦笑していた。

コロナ禍で窮屈な日々を送っていた日本と違い、スウェーデンはまるでパンデミックなどなかったかのように平穏だった。とはいえ、滞在中にもスウェーデン社会にはいろいろなことがあった。

ロシアのウクライナ侵攻が続いていた。息子の同級生にはウクライナ人もロシア人もおり、私の同僚の妻はウクライナ人だった。息子は学校で、「急に難民になったとしたらどう感じるか」という宿題が出された。リュック一つに必要な最低限の荷物を30分以内に詰め、着のみのままで野外を20分間一人で歩いてみるというものである。少し離れたところか

から見守っていた妻と娘によれば、息子は所在なげにうろろろしていたという。

戦争をぐっと身近に感じる中で、スウェーデンはNATOに加盟した。シリアなど中東からの難民も増えているようだった。2022年秋の政権交代を受けて移民政策も見直されつつあった。もしかすると、スウェーデン社会の転換点に立ち会っていたのかもしれない。

一年ばかりのマルメでの暮らしだったが、そんな時代に偶然居合わせたこともまた家族の記憶をより深いものになっている。

同僚、友人、隣人に恵まれ、ゆったりとした気持ちでマルメの暮らしを満喫した。スウェーデン社会のごく限られた側面をみに過ぎないが、誰にも急かされずに、肩の力を抜いて、あれこれ人と比べることなく、自らの意思を貫く生き方ができる社会があることを私たちは知った。マルメの秋から冬にかけては日が短く、曇りがちで、強い風が吹き、気分が沈むこともあったが、それも含めて贅沢な一年間を過ごせたと思う。いっかきっと家族で再訪することだろう。



寄稿者紹介

北海学園大学経済学部教授
早尻 正宏

1979年広島県生まれ。北海道大学大学院修了。博士（農学）。山形大学農学部准教授などを経て、2022年より現職。2023～2024年、スウェーデン農科大学南スウェーデン森林研究センター客員研究員。専門は林業の担い手問題や山村の定住政策。



Swedish Center Foundation

新職員のご紹介



リサ ベンダル
Lisa Bendall



出身：スウェーデン南西部・トルヘッタン
言語：スウェーデン語、英語、日本語、フランス語、スペイン語
趣味：旅行、読書(特にファンタジーとSF)、歴史、お菓子作り、アニメ(特に少年漫画)、着物

Hej Hej!

今年の4月からスウェーデン交流センターで勤務しております、リサ・ベンダルと申します。

これからはスウェーデン語講座や料理教室を担当したり、フィーカイイベントでは私が焼いたお菓子を差し出したりと、さまざまな活動に取り組んでまいります。

皆さま、どうぞよろしくお願いいたします！



東京・池上梅園で行われたお茶会修了式にて

日本に興味をもったきっかけ
子供の頃から他の国と言語に興味があって、そして高校生になった時には日本への興味もわきました。文化と歴史を調べたり、アニメも見始めました。同級生の友達が色々アニメを教えてくれて、そのおかげで新しい世界が開けました。その時は「鋼の錬金術師」、「東京喰種トーキョーグール」と「ハイキュー!!!」を見て、こういうアニメもあるんだと思いました。高校を卒業した後はヨーテボリ大学で日本語を勉強し、その時期に東京学芸大学へ留学しました。たったの1年間でしたので、いつか日本へ戻りたいと思っていました。
3年前に世界青年の船(SWY)というプログラムに参加して、様々な国の人たちと一緒に2週間日本で国連のSDGsについて話しました。その時に決めたのは、すぐに日本へ戻ることにして、そのチャンスが来ました！



スウェーデンの伝統菓子「セムラ」を友人たちと手作り

日本でしてみたいこと

北日本へ来るのは始めてです、北海道と東北を探検したいです！歴史的な場所に行ったり、食べたことがない食べ物に挑戦したり、居心地のいいカフェも見つけたいです。私の日本語レベルも上げたいですが、今はまだまだです。

SCFでしてみたいこと

日本の皆さんに、スウェーデンで私が好きなところを紹介したいです。フィーカの文化、歴史、祭日、民間伝承、スウェーデンのいろいろな民族衣装を見たいです。

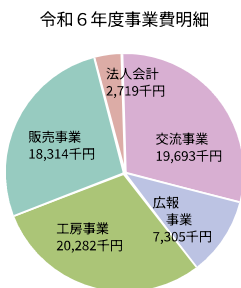
一般財団法人スウェーデン交流センター 令和7年度 評議員会・理事会を開催しました

令和6年度事業報告

1. 評議員会・理事会の開催状況
〔定時評議員会〕
日時 令和6年5月27日(月)
内容 辞任に伴う評議員の補欠選任
〔第1回理事会〕
日時 令和6年5月27日(月)
内容 令和5年度事業報告・収支決算、令和6年度事業計画・収支予算
〔臨時評議員会〕 ※書面決議
日時 令和6年7月16日(火)
内容 令和5年度事業報告および令和6年度事業計画・収支予算の報告の承認、令和5年度収支決算の承認
〔第2回理事会〕
日時 令和6年11月25日(月)
内容 令和6年度上半期事業報告および収支報告、顧問の委嘱について
2. 事業の実施状況 ※主なものを抜粋
① 交流事業
〔展示会〕
・「SCFダーハーストコレクション」展
・「夏至祭」紹介コーナー
・「ザリガニとニシン」展
・「スウェーデンの学校」展
・「諸聖人の日」紹介コーナー
・「ユール」紹介展示
・「ボスコ」紹介コーナー
② 広報事業
・「フィーカ」原則毎月1回開催
・第39回夏至祭(共催) 6月23日
・ザリガニパーティー 8月25日
・ルシア祭 12月8日
〔セミナー・講習会〕
・ペールエリック・ヘグベリ大使 特別講演会 5月27日
・スウェーデン語会話講座 全10回
・前駐スウェーデン特命全權大使 廣木重之氏 特別講演会 11月3日
・スウェーデン家庭料理教室 全3回
〔アーティスト・イン・レジデンツ〕
スウェーデン人アーティスト2名の招聘
・作品展示会 オープニングイベント
・ワークショップシリーズ 全3回
・美術工芸学校・工芸家アトリエ訪問
・広報事業
・広報誌「ヨルク」 年2回発行
・マスコミ対応(国内3件、国外1件)
・SNS、ウェブサイトの運営・整備
③ 工房事業
・ガラス作品の制作および技術の向上
・ガラス工芸体験教室
・販売事業
④ オンラインショップの運営・整備
・ガラス作品および輸入雑貨販売
・オンラインショップの運営・整備

令和6年度収支報告

総収入は595,516千円、総支出は683,155千円。支出のうち各種事業は65,595千円、管理費は27,199千円となっており、経常増減額は▲87,999千円となりました。事業費明細は左記グラフをご参照ください。



令和7年度事業計画

◆基本方針

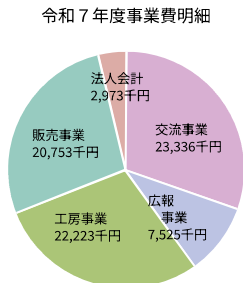
令和7年度の事業計画は、定款に基づき我が国とスウェーデンとの経済的・文化的交流を積極的に推進し、両国の友好親善を促進することを目的に計画します。事業は、従来通り次の4つの事業を柱に計画を実施します。

〔交流事業〕 スウェーデンとの相互の産業・文化交流等を目的とする派遣及び招聘並びにセミナー・講習会、展示会、イベント、語学講座等の開催。
・展示会9件、イベント5件、セミナー・講習会2件、招聘事業1件、人的交流

支援事業2件。

- 〔広報事業〕 スウェーデンとの相互の産業・文化交流等に関する情報の公開及び刊行物の発行、当財団の活動に関するインターネットでの情報発信の事業。
- ・広報誌の発行
- ・インターネット、SNSの整備
- ・資料整備
- ・マスコミメディア対応
- 〔工房事業〕 スウェーデンのハンドクラフト技術の普及、日本とスウェーデンの作家同士の交流を目的としたガラス工芸工房及び木材工芸工房の運営。
- ・作品展示会
- ・工芸体験教室
- ・工房のメンテナンス
- 〔販売事業〕 スウェーデンとの相互の産業・文化交流の発展のための、工芸品、民芸品およびスウェーデンデザイン雑貨等の輸入販売ならびに工房の作品販売。当財団オンラインショップの運営。

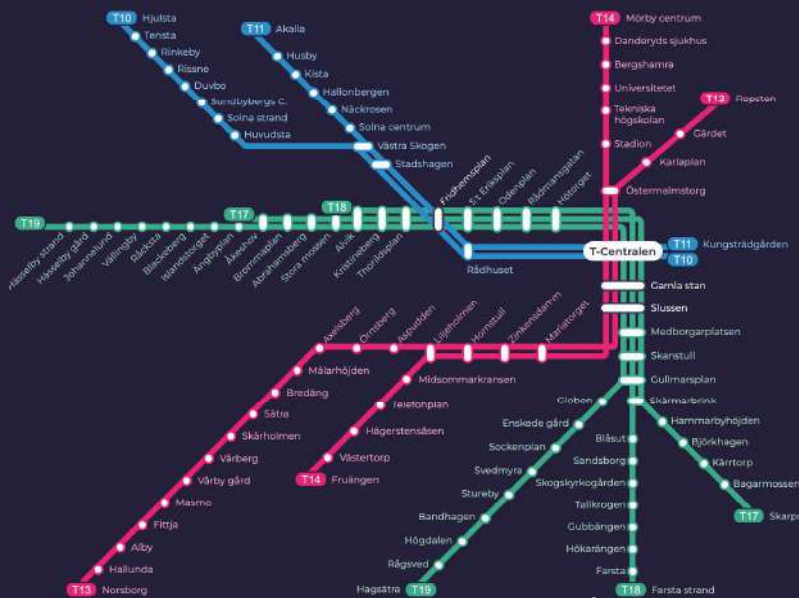
令和7年度収支予算





Thorildsplan Station 「トーリスプラン駅」

■ トーリスプラン駅(緑線)
中心部から少し西に行ったところにある、この駅はとっても遊び心があります！ホームの端には、1975年にフック・フルトグレンが制作した木製の太陽のレリーフが飾られていて、思わずにっこりしてしまうデザインです。さらに、2008年にはラース・アレニウスによってレトロゲーム風のアートが加えられました。まるでゲームの中に入ったような気分になります！



Brev Från Sverige

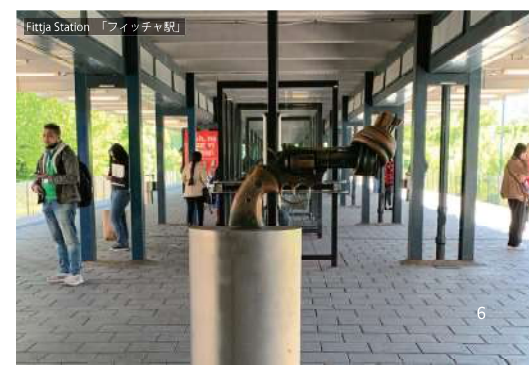
スウェーデンだより

ストックホルムの地下鉄を覗いてみよう！

トーベ・ケンネスコグ



ハイハイ皆さん、お久しぶりです！
元SCFスタッフのトーベです。ストックホルムの地下鉄が、「世界一長い美術館」と呼ばれることを聞いたことはありますか？ストックホルムに生まれ育った私がそれを言うのはちょっと恥ずかしいですが、全部で100の駅があり、そのうち90ヶ所に、駅ごとのユニークなアートが飾られていて、車内アナウンスを聞き逃しても、駅の雰囲気を見ればすぐに「ここだ」と分かるほどです。
路線は赤・緑・青の3つに分かれています。それぞれの路線には支線もあるのですが、終点の駅は全部で11ヶ所あります。最初にできた駅は、今の「スカンスタウル」と「メードボリヤルブラツェン」で、当時は「リングヴェーゲン」と「ノッラ・バントリエ」という名前でした。1933年にオープンし、今はどちらも緑線の南の方にあります。今回は、私のお気に入りの駅をいくつか紹介したいと思います！
実は、ストックホルムの地下鉄駅のうち、半分以上が地上にあるんです。特に多いのは緑線で37駅、赤の路線にも15の地上駅があります。外にある駅は、どうしても風雨にさらされるので、あまり装飾がされていないことも多いですが、青線はいちばん新しく、アートが凝っている駅が多い線です。



Fittja Station 「フィッチャ駅」

■ フィッチャ駅(赤線)

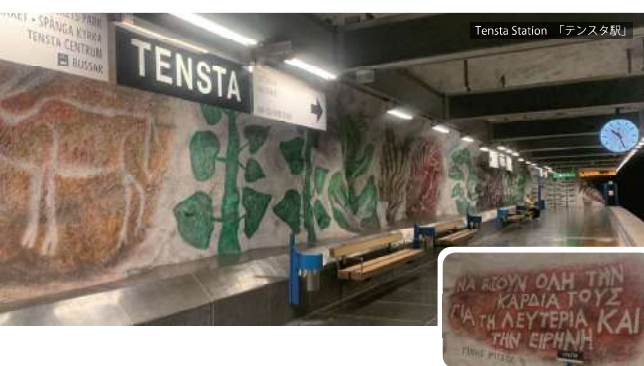
赤線の南行き、ノースボリエ方面にある駅です。このあたりは、あまり治安のよくないイメージがついてしまっていて、だからでしょうか、フィッチャ駅にはカール・フレドリック・ロイターシュヴァールドの有名な彫刻「フン・バイオレンス」のレプリカがあります。

この「結ばれた鎖」は、ジョン・レノンが1980年に殺害されたことをきっかけに、1984年に作られました。オリジナルは1988年からニューヨークの国連本部の前に置かれています。フィッチャ駅にあるのは少し小さめのバージョンで、ホームから地上に出る階段の前に置かれています。



Kungsträdgården Station 「クンストラッドゴードン駅」

■ テンスタ駅(青線)
青線の北西方面、ユルスタ行きの途中にある駅です。テンスタは、昔から移民の方が多く住んでいるエリアとして知られています。駅は1975年に開業し、アーティストのヘルガ・ハシェンが「移民たちへの一輪のバラ」というテーマでデザインしました。駅の中には、兄弟愛、連帯、そして次の世代のために地球を大切にすることの大切さを伝えるメッセージが18の言語で書かれています。



Tensta Station 「テンスタ駅」

寄稿者紹介

トーベ・ケンネスコグ
Tove Kenneskog

ストックホルム大学で日本語を専攻し、その後北海道の日本語学校でも学びました。2023年から2025年までスウェーデン交流センターに勤務。現在は故郷のスウェーデンに戻り、仕事をしています。日本文化への関心は今も変わらず、学びを続けています。

ストックホルムの地下鉄いかがでしたか？
スウェーデン交流センターの
Instagram で写真をもっと見られますよ！



スウェーデン交流センターの
オンラインショップ

スウェーデンらしき楽しめる小物たち。スウェーデン国旗のピンバッジ770円、ダーラヘストのキーホルダー 990円 (税込)

mycket
ミュッケ

センターホール内ショップでお取り扱い中の商品は、SCFのオンラインショップ「mycket (ミュッケ)」でもお求めいただけます！

SCFガラス工房の作品はもちろん、人気のダーラヘストをはじめとしたスウェーデンの工芸品や、スウェーデンらしいデザインの雑貨を取り揃えております。新アイテムも続々入荷中！

気になるアイテムを保存できる「お気に入り」機能や、再入荷お知らせ機能など便利にお使いいただけます。SCF賛助会員の皆様には優待価格の特典もございますので、ぜひご利用ください。

皆様のご利用を心よりお待ちしております！

<https://mycket.stores.jp>



スウェーデンカラーの服を着たムースのぬいぐるみ。吊るしてもバッグに付けても可愛い！ 1,650円 (税込)

ザリガニパーティー 開催決定！

ザリガニって日本ではあまり食べませんが、実はロブスターとザリガニは生物学の分類上は同じなのです！食べたことのある人も初めてという方も、ぜひご賞味ください！

日時 8月23日(土) 14:30 ~ 16:30 (雨天決行)

場所 スウェーデン交流センター 中庭

定員 50名 (要予約)

参加費 3,300円 (賛助会員: 2,750円)

(小学生: 1,650円)

(未就学児: 無料)

申し込み締め切り
8月18日

SCFのイベントへのお問い合わせ、お申し込みは
info@swedishcenter.or.jp
(0133) 26-2360 (火曜休館)

Ska vi Fika? フィーカしましょ！



スウェーデンの文化を語る上で「フィーカ」は欠かせないもの。単なるおやつ時間というだけでなく、友達や同僚とのコミュニケーションの時間として大切にされています。自宅ですぐに作れておいしい、フィーカ定番のお菓子を紹介します。

コーヒーのベストフレンド…
って言うてもいいかな？



Chokladbiskvier

チョコレートビスクヴィエル

材料 ※約10個分

<クッキー>

アーモンドパウダー 100g
卵(白身) 1個分
砂糖(グラニュー糖) 120g

<コーティング>

チョコレート(バターまたはミルク)

<バタークリーム>

バター 100g
粉砂糖 50g
チョコレート
(バターまたはミルク) 50g
卵(黄身) 1個分

作り方

<クッキー>

1. オーブンを180℃に予熱します。
2. ボウルにアーモンドパウダー、砂糖、卵白を入れ、木ベラやスプーン、フォークなどで混ぜます。
※卵の大きさによって生地がかためになったりゆるめになったりします。どちらでも大丈夫ですが、ゆるい生地のほうが少し扱いにくいかもしれません。もし生地がバサバサでまとまらなかったら、卵白をもう1個かかると泡立ててから、少しずつ加えて調整しましょう。
3. 生地を10個くらいのボールに丸めて、ベーキングシートの上で平らにします。生地がゆるい場合はスプーンを2本使って、または絞り袋を使うと楽チンです。
4. オーブンで7~8分くらい焼きます。中心が少ししっとりしているくらいがベスト！完全に冷ましておきます。

※オーブントースターの場合は、クッキーを入れる1分ほど前に上下加熱してください。焼いている途中で火力を切り替えながら、こげないように調整します。

<バタークリーム>

5. バタークリーム用のチョコレートを小さめのボウルに入れて電子レンジで溶かし、少し冷ましておきます。
6. 室温に戻した(←ここが大事！)バター、粉砂糖、卵黄が白っぽくなるまで泡立てます。5のチョコレートを加えてさらに混ぜます。バタークリームの完成です。
7. 5で使ったボウルで残りのチョコレートを溶かします。
8. クッキーの下側にバタークリームを塗ります。クリームがやわらかすぎるなら冷蔵庫で数分冷やしましょう。
9. クッキーの下からフォークを刺して、溶かしたチョコにバタークリーム部分をどっぴりディップ！お皿やパットに載せて冷蔵庫で冷やしましょう。

★チョコが固まったらすぐに食べられますが、30分くらい冷やすととっても美味しい～！

★保存方法：チョコが固まったらラップするか、蓋をした容器に入れて冷蔵保存。3~4日ほど美味しく食べられます。



発見力
つながりをみつける力

【東海・近畿】
美術・書道作品集・記念誌・年賀状・パンフレット・自費出版・インターネット事業・各種イベント 他
NAKANISHI PRINTING CO., LTD.
中西印刷株式会社
〒467-0023 札幌市東区東旭川3条1丁目24号
TEL: (011) 781-7501 FAX: (011) 781-7516
<http://www.nakanishi-printing.co.jp/>

スウェーデン交流センターの「フィーカ」に参加しませんか？
コーヒーや紅茶とお菓子を楽しみながら、スウェーデンのいろいろなトピックでおしゃべりしましょう！
ご来館をお待ちしております！

※2025年から日にちが変わりました。

「フィーカ」毎月第1日曜日 14:15 ~ 15:30

会場 スウェーデン交流センター センターホール

お申し込み・お問い合わせは
info@swedishcenter.or.jp / 0133-26-2360 (火曜休)

参加費
500円

SCFの
イベント情報は
インスタで！

